

JAあおぞらと組合員をむすぶ総合情報誌

新しい夢 **どんだん**
育てよう明日を
JAグループ鹿児島

群青

Magazine for AOZORA's people



祝！JAバンク 年金友の会グラウンド・ゴルフ県大会

伊崎田チーム 初優勝！

2025
1月
初春号

謹んで新年の

お慶びを申し上げます



経営管理委員会

会長 吉國 政信

明けましておめでとうございます。
平素より、皆様にはJA事業運営に積極的なご参加とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

わが国の農業を取り巻く環境は、基幹的農業者の減少、農業従事者の高齢化・人手不足に歯止めが利かず、今後さらなる深刻化が懸念されます。また、農業生産資材についても、飼料用穀物や肥料、原油の輸入依存度が高く、世界情勢や政治的背景によって、価格の高止まりが続いて

いるのが現状です。こうした中、JAグループでは令和二年より、農業を持続可能なものにしていく取り組みとして、「私たちの『国』で『消費』する食べ物」は、できるだけこの『国』で生『産』する」という「国消国産」をキーワードとして打ち出しました。農業の現場は厳しい状況が続いていますが、農家を支援するため、国民一人一人がこの「国消国産」にご理解をいただき、国内農畜産物の積極的な消費を促してまいりたいと思います。

さて、農家同様JAの経営環境も厳しさを増している中で、JAバンクの定める旧市町村単位一店舗とする金融店舗再編基準により、十月二十八日に西部支所金融店舗を本所へと統合させていただきました。誠に残念ではございますが、以降は移動金融店舗舗車で対応させていただきます。利用者の皆様には

長年にわたるご高配とご愛顧に対し、深く御礼を申し上げます。地域金融機関として、地元の皆様方のお役に立てますよう、より一層努力してまいります。引き続き変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

一方で面白い話題もありました。九月に開かれた鹿児島県畜産共進会で、管内の出場牛が成雌区で二席を受賞する快挙を成し遂げました。牛の取引価格低迷や飼料の価格高騰が続く中、畜産農家がこの情勢に負けまいと必死に取り組んだ結果だと思えます。

同じく九月には西部支所職員が「障害者雇用優良事業所等の厚生労働大臣表彰式」の優秀勤労障害者部門で表彰を受けました。全国でわずか十四名と限られた受賞者であり、ハンディがありながら三十年以上勤務された努力の賜物です。当農協としても、今後も変わらず平等に雇用の

機会を提供してまいります。

十一月に開催されたJAバンク年金友の会グラウンド・ゴルフ県大会では、管内の予選を勝ち上がった伊崎田チームが優勝という快挙を成し遂げました。大会始まって以降JAあおぞら管内のチームが優勝するのは初めての事であります。

来年度、あおぞら農協は旧曾於有明町農協設立から六十年を迎えます。この日をお迎えますのは、ひとえに組合員・地域住民の皆様を支えられてきたからこそでございます。今後も農業協同組合の理念でもあります「農業所得の増大」「組合員への最大の奉仕」に引き続き取り組んでまいります。

最後に、新しい年が組合員や地域住民の皆様にとりまして、飛躍の年となりますようご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

経営管理委員会

- 会長 吉國 政信
- 副会長 中之内 瑞穂
- 委員 春田 豊美
- 委員 福松 由喜子
- 委員 宮吉 涼子
- 委員 宮脇 隆勇
- 委員 林 隆洋
- 委員 黒山 龍矢
- 委員 宮脇 茂樹
- 委員 立山 富士雄
- 委員 畑山 豊子
- 代表理事理事長 福永 秀樹
- 経済常務 山倉 幹雄
- 金融共済常務 井上 憲朗
- 代表監事 立木 清美
- 員外監事 濱脇 泉



群青 1月号

目次

- 2 新年のごあいさつ
- 5 年金友の会ひろば
- 6 年金友の会ひろば (GG県大会優勝)
クルマルシェ開催
- 7 ニューストピックス
- 10 福祉センターよりお知らせ
協同組合理念を学ぼう!! 第4回
- 11 女性部からこんにちは
青壮年部★イケメン通信
- 12 機構変更・人事異動のお知らせ
- 13 肉用牛部会スポーツ大会開催 ほか
子牛せり市情報
- 14 育てよう明日を通信
- 15 厚生連病院からお知らせ
- 17 おたよりコーナー・まちがい探し
- 18 きらきらスマイル・行事予定 ほか



代表理事 専務 福永 秀樹

福永 秀樹

明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
JAの事業に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年は、元旦から能登半島地震が発生し、翌一日には羽田空港で航空機と自衛隊

機の接触事故が起きるなど予測できない災害や事故が発生し、年明けから暗いニュースに心を痛めた方も多かったのではないのでしょうか。
今年は巳年、努力を重ね、物事を安定させていくという意味合いを持つと言われると思います。また、多くの人にとって成長と結実の時期となるよう期待したいものです。
さて、ロシアとウクライナ紛争は終わりが見えず、イスラエルとの中東情勢の悪化も加わり、国内農業の環境は生産資材価格の高騰が続き、生産コスト高から過去にない一段と厳しい時代を迎えています。

当JAの事業を見ても、お茶はリーフ茶の消費減少から、荒茶価格が一番茶から単価安の取引となりました。この様な状況から、碾茶生産に切り替える農家が増えている現状です。
畜産においては、子牛相場が低迷し続け、子牛の生産者補給金や臨時生産者給付金が発動されたものの、飼料等経費は増え依然として厳しい経営が続いています。
一方、米については、猛暑による収量減及び品質低下を原因として、米の品薄感から価格が高騰しましたが、ようやく生産コストに見合った価格まで持ち直した感じとなっています。

昨年度の話題としては、鹿児島県畜産共進会が九月二十八日に開催され、伊崎田校区の南川玄弥さんの「さくら号」が成雌区で二席に入る快挙を成し遂げました。この事を弾みに、三年後に北海道で開催される全国和牛能力共進会に向け、有明町からの出品に期待が寄せられています。
さて、JAグループでは、財務経営基盤の強化を目的に、旧市町村に店舗に向けて進めてきました。当JAも、十月二十八日西部支所を本所に店舗統合しました。西部金融店舗に代わり、移動金融店舗にて、窓口サービスを提供してまいりますので、引き続きご利用をお願い申し上げます。

JAでは、第十一次中期三か年計画に基づき、令和四年度から自己改革に数値目標を掲げ、組合員の収入拡大やコスト抑制対策に取り組んできました。その成果は、着実に伸びてきています。第二のステップとして、新たに第十二次中期三か年計画の策定の時期を迎えています。
今後、訪問活動や座談会、運営モニター会などを通じて、組合員との対話を重ね、多くのご意見・ご要望をお聞き、自己改革の実践に取り組んでまいります。
本年度も、経営理念にある「組合員に信頼され利用しやすいJA」、「組合員と共に歩むJA」を念頭に事業に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜ります様よろしくお願い申し上げます。
最後に、組合員・地域住民の皆様方にとりまして、健康で幸多き一年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ



女性部部长
福松 由喜子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

J A あおぞら組合員の皆様、女性部の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和6年は、コロナ感染症も一段落し、数年ぶりに通常の生活へと向かっている…と感じられる一年でした。私ども女性部も年間の計画がほぼ実施でき安堵しております。

支部別座談会では、簡単カラフル押しずし、ペーパークラフトを。8月はちゃぐりんフェスタ。9月は敬老の日に手作りちらし寿司、ふくれ菓子をお届けし、ご長寿をお祝いしました。11月、グラウンドゴルフ大会は絶好の晴天の下、皆様プレイに、談笑に大盛り上がりでした。

また、家庭菜園コンクールは、残暑厳しく野菜の成長にも影響があり、エントリーされた部員さんは苦慮

されたようですが、審査時には素晴らしい菜園となっております。

隔月の年金感謝デーには、ささやかな手作り加工品をお届けし、喜んでくださる皆様のお声が励みになりました。

その他、各分野での研修会、サークル活動、フレミズの仲間づくり、学習会等を実施しました。

令和7年も、私たち女性部は仲間づくり、健康増進、食と緑を守る活動、各種学習会など積極的に、元気に取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

最後に皆様様の益々のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ



青壮年部部长
留村 栄治

あけましておめでとうございます。組合員の皆様も良き年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、J A 青壮年部の活動につきましても、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

まず、昨年1月に発生した能登半島地震で被災された方に心よりお見舞いを申し上げます。被害を受けられた皆様が一日も早く元の生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

J A あおぞら青壮年部は、若手農業者のよりどころとして部員数25名(2025年1月現在)で活動しています。各々の事業を行いながら、地域農業活性化のため、様々なことにチャレンジをしています。そんな中、盟友である南川玄弥さんが、9月に始良中央家畜市場にて開催された「令和6年度第73回鹿児島県畜産共進会」にて、成雌区で2席を獲得するという快挙を成し遂げました。南川さん自身が前回出場した経験を踏

まえ、日頃から努力していた結果だと感じています。私自身も畜産農家として良い刺激を受けましたので、今後も盟友たちと切磋琢磨しあいながら、地域農業を盛り上げていきたいと思っています。

さて、私たち農業者を取り巻く環境はここ数年より厳しさを増しています。生産資材の高止まりに加え、子牛価格の低迷、担い手不足や跡継ぎ問題もいまだ解決の糸口が見いだせずにあります。農業者にとっては非常に厳しい局面であります。全国の盟友と協同し、国政への要請活動の展開、J A 運動への積極的な参画を実践してまいりたいと思います。



▲鹿児島県畜産共進会にて



今月の表紙



11月に開催された「J Aバンク鹿児島 年金友の会グラウンド・ゴルフ大会」で優勝した伊崎田チームの皆さんです。おめでとうございます。詳しくは6ページでも紹介しています。

年金友の会ひろば

JAあおぞら年金友の会 ふれあいの集い開催!

10月31日、本所選果場でJAあおぞらで年金をお受け取りになつていらっしゃる方に「ふれあいの集い」を開催しました。

この日、来場会員様へ役員がひとりひとりに記念品をお渡しし、お出迎えをしました。また、会場の外では女性部が手作りの郷土料理やJAの加工品を販売し、購入者が列を作りました。司会を務めたのは今年もTV・CMでもお馴染みの「野口たくお」さん。軽快なトークで会場を沸かせました。

まずJAあおぞら女性部の大正琴発表でステージの幕が上がりました。懐かしい名曲を披露し、日頃の練習の成果を見せました。

次にステージが上がったのは、金融共済課の城之園富紀課長と北野絵里奈主任。JAあおぞらがおすすめる商品を紹介しました。二人のトークで会場を笑いの渦に包み込みました。

そして登場したのは演歌歌手の「杜このみ」さん。その美しい歌声で会場を魅了し、また、ステージから降りて来場者ともふれあいました。

JAあおぞらでは今後も、年金友の会皆様に喜んでいただけるよう様々な催しを開催してまいります。

▶大正琴発表の様子



▲JAの商品を紹介した城之園課長(右)と北野主任(左)



▲杜このみさん



▲トークも見事でした



▲あいさつをする有村勉年金友の会会長



▲受付の様子



▲杜このみさんと年金友の会役員・JA理事で記念撮影



▲来場者とふれあいました



▲司会を務めた野口たくおさんと女性部の皆さん



▲多くの来場者が集いました

年金友の会ひろば

J Aバンク鹿児島

年金友の会グラウンド・ゴルフ大会

J Aあおぞら 伊崎田チーム優勝!!

11月27日、鹿児島健康の森公園にて、第28回J Aバンク鹿児島年金友の会グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。60チーム・310名が参加し、J Aあおぞらからは、伊崎田チームと有明清水チームが出場しました。

そして見事伊崎田チームが181打(2位と4打差)で初優勝を成し遂げました。J Aあおぞらの出場チームとしても初めての優勝となります。また、水流信隆さんが男性個人の部で2位(26打)となりました。おめでとうございます！

後日、改めて本所でも表彰式を行い、役員も優勝を祝いました。



▲男性個人の部で2位となった水流信隆さん ▲表彰式で喜びを語る有村勉さん ▲吉國会長から優勝旗を受け取る原巖さん

- 伊崎田チーム
- ・有村 勉さん
 - ・大野 修さん
 - ・水流 信隆さん
 - ・野口 和昭さん
 - ・原 巖さん



▲年金友の会のモットー「明るく楽しく元氣よく」



▲県大会参加者で記念撮影



▲伊崎田チームの皆さん

令和6年度 J Aあおぞらクルマルシェ

J Aは12月1日に、J Aあおぞらクルマルシェを開催しました。今年も事前の抽選で当選された組合員に対し、野菜や牛肉、加工品等の詰合せを350セット限定販売しました。皆さまのご来場誠にありがとうございました。



J Aグループ鹿児島主催
アグリ博2024に参加しました！

J Aあおぞらの役員は11月2日、鹿児島市において開催された「アグリ博2024」に出店参加しました。アグリ博はJ Aグループが提唱する「国内で消費するものは、国内で生産する」という意味の「国消国産」への国民理解を促すために開催されたイベントです。



県内の全13 J Aや関係機関などが出店し、各地域の生産物や加工品を販売しました。J Aあおぞらは吉国政信経営管理委員会会長をはじめとした多くの役員が協



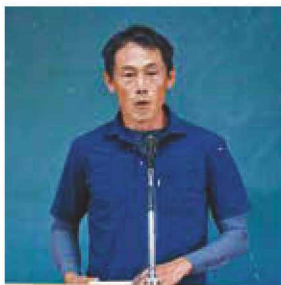
▲出店に参加した役員

力し、J A管内産の野菜はじめ甚兵衛茶・熟し芋など加工品を販売しました。初の試みで名産品であるいちごの苗を販売したところ、非常に好評でした。

販売額5億5千万を目指す
いちご出荷協議会 開催

J Aいちご部会は11月15日、本所大会議室において、「令和6年度産いちご出荷協議会」を開催しました。

44名の部会員が出席したほか、お取引先となる関係各社の方々もこの日のために遠方よりご来組いただきました。会では、今年度の情勢や基本方針を共有しました。



▲あいさつする山田義修副部会長

令和6年度の生産者は51名で、収量は443tを計画、販売額は約5億5千万円を目指すこととしました。また、病虫害に対する対応方法についても改めて確認を行

い、これから始まるシーズン本番に向けて準備を整えました。会の終わりに山田義修副部会長は、「今年度も県内一の産地として、高品質のいちごが出荷できるよう、部会一体となって頑張ろう」とあいさつしました。

J Aあおぞらではいちごの出荷が始まっており、5月末から6月まで収穫を行う予定です。



▲出荷協議会の様子

第23回J Aあおぞら杯
ゴルフコンペ 開催！

11月19日、鹿児島鹿屋カントリークラブにて「第23回J Aあおぞら杯ゴルフコンペ」を開催しました。農協利用者やお取引企業から60名の参加があり、18ホールで競いました。

結果は次の通りです。

専業農家の部	優勝 福園 繁一さん
準優勝	室田 好治さん
3位	安田 静男さん
兼業農家・一般の部	優勝 迫田 行法さん (総合優勝)
準優勝	吉元 一文さん
3位	山田 百合子さん

また、参加者全員に景品が用意され、役員が手渡しました。このほか、ニアピン賞や、ドラコン賞の景品も用意し参加者からは非常に喜ばれました。

来年度もゴルフコンペを計画していますので、あおぞら農協利用者多くの方の参加をお待ちしております。



▲参加者で記念撮影



▶総合優勝の迫田行法さん

職員の知識向上を図る
第2回職員全体研修

11月21日、本所大会議室において職員全員参加の「第2回職員全体研修」を実施しました。今期2回目となる今回も常勤役員3名が講師となり、「JAの経営状況および今後の方針について」「インサイダー取引について」「未収金等に関する取扱留意点について」の3項目を受講しました。特に「インサイダー取引について」は、信用部門以外の職員もその重要性を理解するため研修内容に含めることとしました。

参加した職員は「経営者目線の研修を受講することができ大変有意義な時間になった。明日からは学んだ事を業務に生かせるよう頑張りたい」と話しました。



▲研修の様子

12月21日放送
MOGUMOGUファームに出演しました！

12月21日、KKB鹿児島放送「MOGUMOGUファーム」に、JA加工センターと、いちご部会長の山重浩一郎さんが出演しました。

今回レポーターを務めたのは#勝手に大隅広報大使でお馴染みの「宮内ありさ」さん。加工センター職員の栢山美保子さんが中心となりJAあおぞらがおすすめする苺ムース作りの様子が撮影されました。栢山さんはとても緊張した様子でしたが、職員が1つ1つ手作りする苺ムースの魅力を余すことなく伝えました。その後、山重さんのいちごハウスに移動し、これから出荷のピークを迎えるいちごについてインタビューが行われました。



▲宮内さん(左)と栢山さん(右)

MOGUMOGUファームのホームページでは過去の放送内容を見ることができずので、見逃した方は是非ご覧ください。



▲昨年に引き続き登場の山重浩一郎さん(右)



▲苺ムース作りの様子

単価アップを期待
ニンジン出荷協議会

JAあおぞら人参部会は12月4日に本所大会議室において令和6年度の出荷協議会を開催しました。

今年度の生産概況は面積12.8haで、大きな台風等がなく天候に恵まれ発芽は良好でした。出荷販売は約一千四百万円を見込んでいます。

上村一弥部会長は「単価UPの期待と追肥・薬剤散布の実施、早めの対応等で出荷スケジュールの調整をお願いしたい」と話しました。



▲上村一弥部会長

組合員の意見を聴く
令和6年度ふれあい座談会開催

12月13日、各校区の青少年館などで令和6年度の「ふれあい座談会」を開催しました。JAあおぞらを取り組む自己改革の実践に向けて、組合員との対話の場として毎年開催しています。

今年には管内7校区に合わせて100名を大きく超える組合員が出席しました。JA役職員が資料を用いて、自己改革の取り組みに対する進捗状況の説明や、参加者からの質疑応答を行いました。

今回いただいた貴重なご意見は、事務局で整理したのち次回の群青に掲載させていただきます。

経営管理委員会の吉國政信会長は、「今後も地域になくてはならないJAであり続けられるよう、経営基盤の確立・強化に努め・総合事業を基本として不変の自己改革に取り組み」と話しました。



▲有明校区



▲野神校区



▲伊崎田校区



▲通山校区



▲蓬原校区



▲山重校区



▲原田校区

JAあおぞらが表彰されました！
JA資格認証制度 取り組み表彰

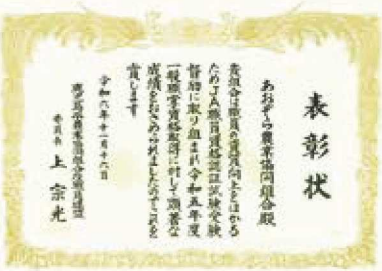
JAグループが職員を対象に行う「JA資格認証制度」において、JAあおぞらはこの度、JA役職員連盟よりその取り組みが顕著であったことから表彰を受けました。資格認証制度は、JA事業や協同組合の理解を深めるため、年齢やキャリアによって初級・中級・上級の3段階の試験が行われています。

令和5年度は、中級試験に3名、上級試験に3名合格。また、受験者に対する合格率も高かったことから、今回の表彰を受けることができました。今年度も初級試験に入組もない職員が2名合格しています。

JAあおぞらでは今後も、職員の資格取得を積極的に促し、組織全体の知識向上を図ります。



▶JA役職員連盟からの表彰状



鷹山塾発表で表彰
小倉千穂さん優秀賞

今年、JAグループが取り組む中核営農指導員職員育成プログラム「営農版鷹山塾」に参加した園芸農産課の小倉千穂主事が、修了発表にて優秀賞を受賞しました。県内各JAから参加した多くの営農指導員が修了発表を行った中で、今回の受賞は素晴らしい結果となります。小倉さんは「このような賞を受賞でき素直に嬉しく思う。この経験を日頃の業務に活かしたい」と話しました。

▶小倉千穂さん



JAあおぞら総合福祉センター介護事業廃止のお知らせ

ご利用者様・ご家族様、地域住民の皆様にはJAあおぞら福祉事業につきまして、日頃よりご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

この度、当JA福祉センターは、新型コロナウイルス感染症流行後の利用者の減少と、職員不足の影響から介護事業を継続することが困難となりました。

事業の縮小や有資格者の採用など福祉サービスを継続するためあらゆる手段を講じてまいりましたが、令和7年2月28日をもちまして、当JAの介護保険事業を廃止することが決定しました。

ご利用者様の長年にわたるご厚情に心から感謝を申し上げますとともに、突然の事業廃止で大変ご迷惑をお掛けいたしますこと、心よりお詫び申し上げます。現在当センターをご利用いただいている皆様には、ご不便が生じないようご担当の介護支援専門員皆様にご協力をいただき、他事業所のご紹介など対応させていただきます。なお、個別の状況に応じてご相談も随時受け付けておりますので、遠慮なく福祉センターまでご連絡ください。

皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

JAあおぞら新企画 協同組合理念を学ぼう!!



協同組合とは、共通の目的を持った人同士が自発的に集まり、事業を通してそれを実現する組織です。そして、協同組合がする活動、協同活動は、一人ひとりでは実現できないけれども、自分たちの手で知恵を出し合い、活動を計画し、実行に移し、主体的に運営していくことを指します。新自由主義等の弊害が押し寄せる一方で、今わたしたちは協同活動を大切に、一人でも多くの人がこうした活動に参画できる社会を創造していくことが重要です。

第4回 協同組合はなぜ必要か

では、なぜ協同組合が必要なのか。協同組合を組織しているのは、一人ひとりでは経済的に弱い立場にある農業者、漁業者、森林所有者、あるいは勤労者・消費者・小規模の事業者です。協同組合は、これらの人々が相互扶助の精神のもと、連帯して助け合い、自分たちの生産や生活を守り向上させるために必要なのです。

また、協同組合には、①共同購買によるコスト削減や複数の中小企業が協力することによるリスク分散・専門知識の共有が可能なこと、②税制優遇を受けられることといったメリットもあります。その一方で、協同組合には、組合員以外の利用を制限する側面もあるため、市場拡大や競争力強化に課題がある、組合員の多様化や意見の対立によって運営や事業方針の決定が困難になるなどのデメリットもあります。

元より、協同組合は官（行政）、民（私企業）、と並ぶ第三セクター（部門）として位置づけられてきました。そして、現代の協同組合には、行政や民間企業では限界のある領域に積極的に取り組むこと、噴出する暮らしの問題の解決、破壊されつつある人と自然、人と人との共存・信頼関係の再構築を行い、資本主義経済における市場の失敗を克服することが強く求められているのです。



JA女性部からこんにちは

「グラウンドゴルフ大会」開催

JAあおぞら女性部は11月6日、山重校区清水グラウンドにて、グラウンドゴルフ大会を開催しました。福松由喜子女性部長は開会式で「1年に何度も開催できない大会なので、みんなで交流を深めながらプレーを楽しもう」とあいさつしました。53名の部員が参加し、吉國政信経営管理委員会長や組合員生活課の職員もプレーに参加し、和やかな雰囲気の中、競技が行われました。結果は次の通りです。

- 優勝 竹井 フサ子さん
 - 準優勝 池田 安代さん
 - 三位 屋附 ナル子さん
- おめでとうございます！



▲優勝した竹井さん(左)と福松部長



フレミズパン作り

10月22日、JA女性部フレシユミズは、パン教室「りんりん」にてパン作りを行いました。7名のメンバー吉國律子先生にレクチャーを受けながら、美味しく仕上げることができました。初めてフレシユミズ活動に参加した方もいましたが、楽しく活動し、親睦を深めることができました。

フレシユミズでは今後も様々な活動を行う予定です。

◀参加したフレミズメンバーの皆さん



▶パン作りの様子

家庭菜園コンテスト開催

11月29日、家庭菜園コンテストを開催しました。今年12名の部員が参加し、大切に育てている菜園を女性部役員やJA営農指導員らが審査を行いました。審査の結果は次の通りです。

- 一位 木屋 あつ子さん
 - 二位 南川 フミエさん
 - 三位 山中 恵子さん
 - 新人賞 鎌下 佳津子さん
 - 和佐 俊子さん
 - 徳富 幸代さん
- おめでとうございます！



▲審査員が厳正にチェックしました

部員募集!

JAあおぞら青壮年部は現在、25名の部員で活動しています。これからさらに活躍していくため、一緒に活動する仲間を募っています。

部員同士の交流はもちろん、小学校の出前授業や地域行事への参加を通して、地域貢献活動にも力を入れています。頼もしい仲間と一緒に、色々な事に挑戦してみませんか？



JA青壮年部
★イケメン通信

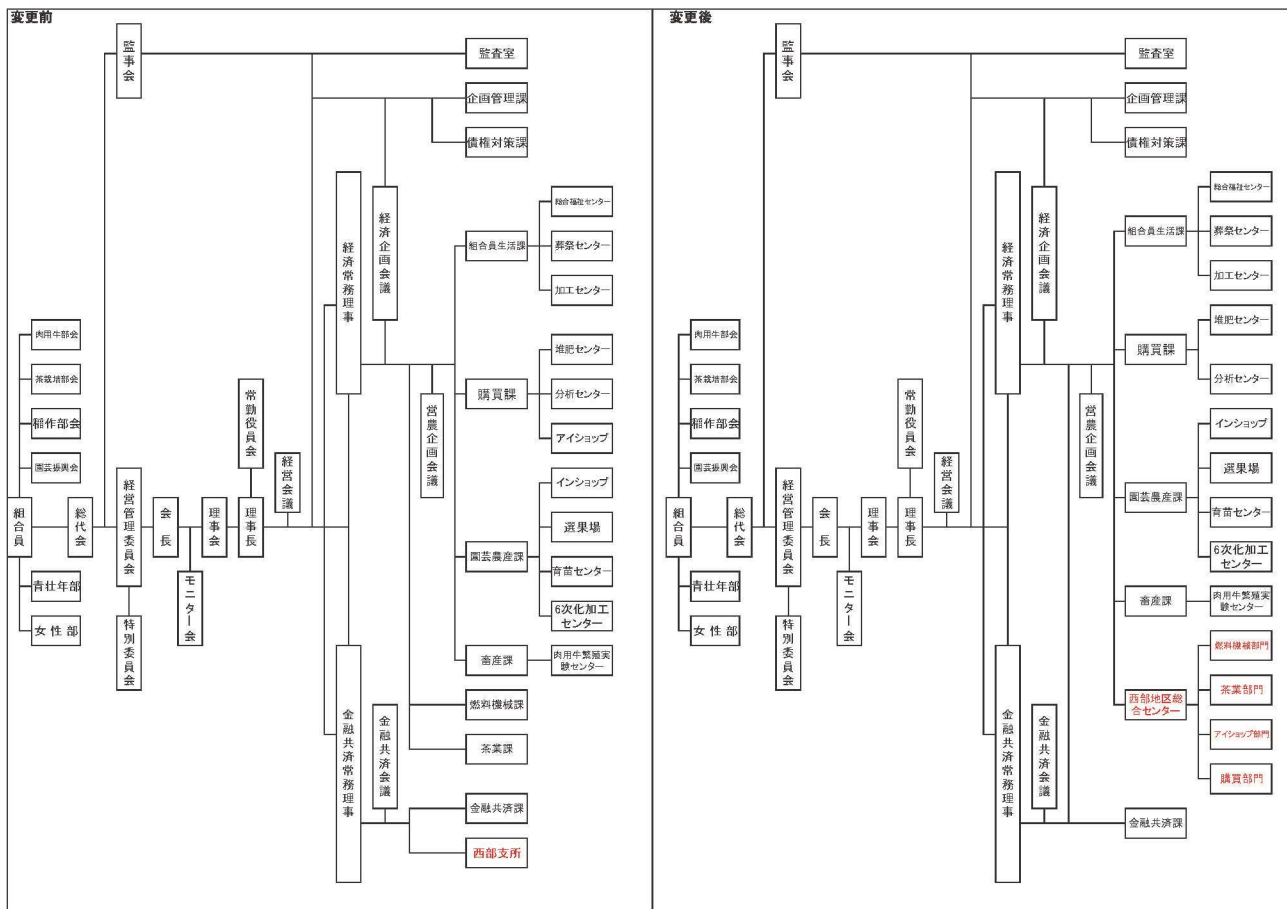
詳しくは企画管理課 園田まで
お気軽にお問い合わせください。

お問合せ先
〒899-7402
鹿児島県志布志市有明町
野井倉1373-1
TEL 099-474-1211
FAX 099-474-1218



組織機構図について

J A あおぞら西部支所金融窓口の営業終了に伴い、10月28日より「西部地区総合センター」を開設しました。下記の通り組織機構を変更しましたのでご紹介します。



人事異動のお知らせ

(11月1日付) ()内は旧所属

金融共済課

垣内 洋一

金融共済課調査役 J A 担当 (購買課長)

牧本 加奈子

金融共済課係長兼事務長 (金融担当) (金融共済課共済担当係長)

宮脇 アイ子

金融共済課 (融資) 主任 (組合員生活課主任)

小瀨 一茂

金融共済課 (共済) (金融共済課 (融資))

山重 正子

金融共済課 (金融) (西部支所)

中村 真紀

金融共済課 (金融) 主事 (企画管理課主事)

村井 優美

企画管理課主事兼債権対策課 (金融共済課主事兼事務長)

本田 和子

企画管理課 (園芸農産課)

上野 裕幸

園芸農産課主事 (インショップ 主事)

風呂谷 隆俊

インショップ (茶業課)

柳 里恵

園芸農産課 (燃料機械課)

購買課

奥園 隆志 購買課長 (茶業課長) 普現 しより 購買課 (西部支所)

組合員生活課

田淵 智子

購買課 (葬祭センター) 今村 祐貴 組合員生活課主事

瀬川 ひろ子

企画管理課主事兼債権対策課 (葬祭センター) (購買課)

見玉 優作

センター長兼アイショップ店長 (園芸農産課係長)

坂元 寿郎

副センター長兼給油所長 (西部支所長)

市橋 弘美

燃料機械部門 (購買課)

米倉 幸作

茶業部門主任 (茶業課主任)

出水 重治

茶業部門顧問 (茶業課顧問)

高吉 みちよ

アイショップ部門 (アイショップ)

飯元 あけみ

アイショップ部門 (アイショップ)

有蘭 厚子

西部倉庫部門 (西部支所)

小蓬 昭久

西部倉庫部門 (西部支所)

坂口 充弘

燃料機械部門給油所副所長 (燃料機械課給油所副所長)

圓福 慎吾

燃料機械部門 (燃料機械課)

阿部 進

燃料機械部門 (燃料機械課)

令和6年度肉用牛部会 スポーツ大会開催

11月22日、志布志グラウンドにおいて令和6年度あおぞら農協肉用牛部会スポーツ大会を開催しました。役員含む70名が参加し、グラウンドゴルフで交流を深めました。男性の部優勝者は窪田義治さんで女性の部は黒山マチエさんでした。

スポーツ大会閉会後は、お楽しみ抽選会を実施し、参加者全員に商品を贈りました。



▲安留準一肉用牛部会長と優勝者で記念撮影

峯誠次朗さんが 畜産協力員に加わりました

11月18日、本所において「畜産協力委員委嘱式」を行いました。今回新たに加わったのは「峯誠次朗」さんです。約1年半の任期となり、今後農協畜産事業にご協力をいただきます。

山倉幹雄経済常務より委嘱状が手渡され、「農協の畜産事業発展のため、活躍を期待します」と峯さんへ声を掛けました。



▶新たに畜産協力員委嘱された峯誠次朗さん（中央）と山倉常務（左）、藤本畜産課長

子牛せり市情報

令和6年11月子牛せり市（11月26日～28日）本人・自家保留・評価は含まない

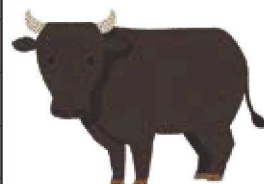
（単位：頭、円、kg）

項目	性別	頭数	価格			平均体重	kg単価	前回比
			最高	最低	平均			
地区全体	雌	524	704,000	100,000	420,966	282	1,491	30,351
町全体	雌	98	661,000	100,000	418,235	281	1,488	26,282
地区全体	去勢	707	1,177,000	205,000	549,173	311	1,764	53,401
町全体	去勢	112	800,000	222,000	538,375	311	1,731	60,571
地区総計		1,231	1,177,000	100,000	494,599	299	1,654	44,833
町総計		210	800,000	100,000	482,310	297	1,624	43,529

11月子牛せり市が11月26日から28日の3日間で開催されました。頭数は、1,404頭（自家保留含）で前回より、21頭少ない頭数でした。平均価格は前回より48,841円の高値でした。また、せり市上場頭数は1,231頭で前回より31頭多く、44,878円の高値でした。

町内・地区内での最高売上・血統は下記のとおりです。

	性別	血統	価格	体重
町内	雌	白清誉×夏百合×華春福×安福久	661,000円	354kg
	去勢	白清誉×夏百合×華春福×安福久	800,001円	394kg
	去勢	野喜久×諒太郎×安福久×百合茂	800,000円	347kg
地区内	雌	諒太郎×福之姫×安福久×百合茂	704,000円	316kg
	去勢	福之姫×諒太郎×安福久×金幸	1,177,000円	371kg



第41回 ごはん・お米とわたし図画コンクール 入賞作品発表!

■鹿児島県知事賞



「青空の下で笑顔とおにぎり」
鹿児島市立西陵小学校6年 吉永 陽莉さん

■鹿児島県教育委員会賞

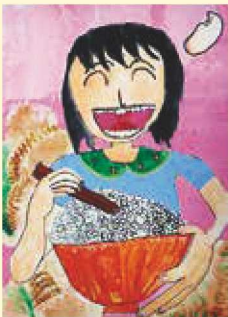


「きょうだいで もりもりたべるよ」
大和村立大榎小学校1年 川下 花さん

JA鹿児島県中央会は10月上旬に「第41回ごはん・お米とわたし図画コンクール」の審査会を行いました。今年、県内の小学校の児童295人の応募がありました。ありがとうございました。



■JA鹿児島県中央会会長賞



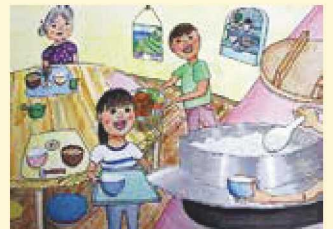
「大すきーいさまじ」
伊佐市立大口東小学校2年 松木 暖花さん



「そとで食べるおにぎりはおいしいな」
鹿児島市立板丘東小学校2年 日高 杏梨さん



「八重のたな田の一年間」
鹿児島市立西陵小学校4年 上林 知世さん



「今日は特別 羽釜でご飯」
指宿市立魚見小学校5年 片野田 結衣さん

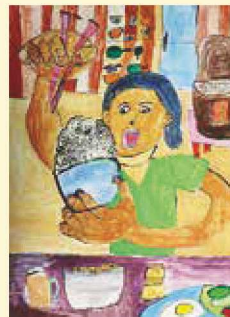
■優秀賞



「ごはん だいすき」
給良市立竜門小学校1年 川原 杏さん



「かぞくで新米 おいしいな」
南種子町立中平小学校3年 向井 小侑さん



「山盛りおかわり」
南九州市立大丸小学校3年 上久保 美羽さん



「稲穂にかこまれて、おいしいおにぎり」
鹿児島市立伊敷小学校4年 乗越 美季さん



「農家のみなさんおいしいお米をありがとう」
鹿児島市立中平小学校5年 吉満 南瑠さん



「稲かり」
南種子町立中平小学校6年 山田 陽菜さん

育てよう明日を
JAグループ鹿児島



主催事務局: JA鹿児島県中央会 (TEL: 099-258-5141)

最近総合的な
体のチェックを
していない方

両親の健康が
気になる方

人間ドック キャンペーン

キャンペーン期間 令和7年1月～5月

新規受診者 応援キャンペーン

全年齢対象

- 初めて人間ドックを受ける方
- 3年以上受診していない方

※厚生連での受診歴に限ります

さらに次年度人間ドックで
使えるオプションクーポン券 **5,000円分進呈**

※後日郵送いたします。

受診料金

8,000円割引 ※4月のみ
10,000円割引

シニアライフ 応援キャンペーン

対象者

- 人間ドックご希望で65歳以上の方
(受診日時点で65歳以上)

受診料金

8,000円割引

詳細は裏面をご覧ください。 ※キャンペーンの重複はできません。

申し込み方法 ※必ず事前に手続きが必要です。

インターネットでのお申込み

当センターホームページより
お申込みください。
<http://www.kago-ksr.or.jp/ken>



FAXでのお申込み

下部を記入していただき、
FAXにてお申込みください。

TELでのお申込み

下記電話番号にてお申込みください。

JAへのお申込み

JA組合員の方は最寄りのJAへお申込みください。

- (注意事項) ● 健康保険組合との契約によりキャンペーンを利用できない場合があります。
● 4・5月の予約は3月から開始いたします。

料金例

受診料金42,900円 - 8,000円(キャンペーン割引) - 13,583円(協会けんぽ(助成金)※35歳以上(本人)) = 21,317円(自己負担額)

※あくまでも、目安になる自己負担額です。契約、保険証、申込窓口などにより、受診料金や助成金が異なる場合がございます。

キャンペーン申込書

鹿児島厚生連病院 健康管理センター行 FAX(099)252-5632

申込日 年 月 日

※希望キャンペーンにチェックをお付けください。(キャンペーンの重複はできません。)

新規受診者 応援キャンペーン



全年齢
対象

- 初めて人間ドックを受ける方
- 3年以上受診していない方
※厚生連での受診歴に限ります

シニアライフ 応援キャンペーン



対象者

- 人間ドックご希望で
65歳以上の方
(受診日時時点で65歳以上)

【受診される方】

お申込み窓口【

氏名	生年月日	年齢	性別
フリガナ	昭和		男・女
	平成 年 月 日	歳	
住所	連絡先(電話番号)	受診予定日 ※1~5月受診	
〒			
希望のオプション検査			

おたより コーナー

読者の皆さまから寄せられたご意見・ご感想をご紹介します。

☑畜産県である誇りを持ち、立派な考えが伝わる記事だと思います。これからも頑張る人々の特集をお願いいたします。
(有明町野井倉/さといもさん)

おたよりありがとうございます。11月号の掲載内容は畜産に特化した内容で制作しました。これからも農業のすばらしさを発信できるよう努力してまいります。

☑前回のきらきらスマイル、とっても癒されますね!!私もお腹の子が生まれたら応募したいです。
(有明町山重/よっしーさん)

おたよりありがとうございます。お子さまの誕生が楽しみですね!我々としてもぜひ掲載させていただきたいと思います。きらきらスマイルは今後も続けたい企画ですので、お友達にもご紹介ください。

☑お仕事頑張ってください。ファイト!!
(有明町野井倉/剣道女子さん)

おたよりありがとうございます。年末年始は何かと忙しくなりますね。ガンバリマス!!

■アンケートにご協力ください

- ・面白かった、興味深かったと思う記事とその理由をお書きください。
- ・JAの取り組みの中で、もっと取り上げてほしいことをお聞かせください。

編集 後記

今回JAでは大きく人事異動があり、今回の3月号からは担当者が交代することとなりました。私が担当して1年と少し、広報業務を通じて様々な経験を積むことができました。この経験を糧に新たな業務も頑張っていきたいと思っています。新たな担当者となる次回以降の「群青」は違った目線での内容が楽しめると思います。読者の皆さん短い間でしたがありがとうございました。☺



5か所の違いを探してください。
まちがいをみつけたら、左記の
写真に○印をつけてください。

【答えの締切日】令和7年2月14日(金)

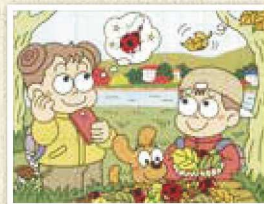
住所			
お名前	年齢	性別	
ペンネーム	電話番号		

◎本誌に関する感想や特集してほしいこと、当JAに対するご意見・ご要望、おたよりコーナーのアンケートについてご自由にお書きください。

左右の写真から、5か所の違いを探してください。
写真の明るさは含めないでください



- ◆まちがいの答えと必要事項を左記のハガキにご記入の上、郵送、もしくは最寄りのJA窓口へご応募ください。
- ◆正解者の中から抽選で3名様にJAあおぞらの加工品をプレゼントします。



11月号の答え

- ・葉がついている
- ・山の高さが違う
- ・帽子のつばが長い
- ・尾が見えない
- ・テントウムシの向きが違う

11月号当選者

- 当選おめでとうございます
- ・よっしーさん(有明町山重)
 - ・モコさん(有明町伊崎田)
 - ・剣道女子さん(有明町野井倉)

頭の 体操

まちがいを 探し

きらきらスマイル



◆ご家族からのメッセージ

あっという間に1歳になり、保育園でもよく遊んで、よく食べて、たくさん笑っているね。
素直で優しい子になってね!!

父 福澤 慎弥さん・母 はるなさん

曾於市 福澤 荘亮くん(1歳)

このコーナーでは有明町内にお住まいやお勤めの方のお子様やお孫さまを掲載いたします。ご希望の方は、企画管理課(広報担当)までお問い合わせください。

1月

6日 仕事始め
子牛展示会
8日 ふれあい訪問活動
21日 育成・成牛せり市
29~31日 子牛せり市



2月

4日 子牛展示会
12日 ふれあい訪問活動
21日 成牛せり市
24~26日 子牛せり市

※行事は予告なく変更・中止になることがあります。

経営管理委員会・理事会報告

第8回経営管理委員会・理事会(令和6年9月27日開催)

協議事項

- 第1(1)号議案 経営管理委員の志布志市肉用牛繁殖雌牛導入事業実施要領に基づく契約の締結について①
- 第2(2)号議案 経営管理委員の志布志市肉用牛繁殖雌牛導入事業実施要領に基づく契約の締結について②
- 第3(3)号議案 経営管理委員の志布志市肉用牛繁殖雌牛導入事業実施要領に基づく契約の締結について③
- 第4(4)号議案 経営管理委員の志布志市肉用牛繁殖雌牛導入事業実施要領に基づく契約の締結について④
- 第5(5)号議案 当組合における取引のリスク評価書の定例改正について
- 第6(6)号議案 令和6年度 内部統制システム基本方針運用状況進捗管理表について(第2四半期)
- 第(7)号議案 臨時職員就業規則の一部改正について
- 第(8)号議案 パートタイマー就業規則の一部改正について
- 第7(9)号議案 令和6年度8月末実績検討書について

第9回経営管理委員会・理事会(令和6年10月30日開催)

協議事項

- 第1(1)号議案 一般資金の組合員外への貸付について
- 第2(2)号議案 令和6年度産普通期米の仮渡金設定について
- 第3(3)号議案 令和6年度産米穀(普通期米)の共同計算収支計画について
- 第(4)号議案 畜産協力員の選任について
- 第4(5)号議案 令和6年度自己改革重点取り組みシート(第2四半期)について
- 第5(6)号議案 令和6年度 ふれあい座談会の開催について
- 第6(7)号議案 アイショップ日曜営業について
- 第7(8)号議案 組織機構改革について
- 第8(9)号議案 理事会制度の導入について

※カッコ内の数字は理事会での議案番号になります。

郵便はがき

8997402

85円切手を貼ってください。
又はJA窓口へご持参ください。

志布志市有明町野井倉1373-1

JAあおぞら
広報誌「群青」係